

アトピー性皮膚炎および乾癬の遺伝要因の研究

2014年から2018年までにアトピー性皮膚炎および乾癬の遺伝要因の研究のために同意のうえ採血を受けた患者さん

研究協力のお願い

当科では「アトピー性皮膚炎および乾癬の遺伝要因の研究」を行います。この研究は、他の研究機関との共同研究として、2014年10月14日より2018年1月27日までに日本医科大学付属病院皮膚科外来にて、アトピー性皮膚炎および乾癬の遺伝要因の研究のために同意のうえ採血を受けた患者さんの遺伝情報をさらに詳細に調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。本調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：アトピー性皮膚炎および乾癬の遺伝要因の研究
研究期間：2018年2月17日（倫理委員会承認日）～2023年1月31日
当院における研究責任者：日本医科大学付属病院 皮膚科 佐伯 秀久

(2) 研究の意義、目的について

アトピー性皮膚炎と乾癬は代表的な皮膚炎症性疾患です。遺伝要因の側面から科学的にアトピー性皮膚炎と乾癬の病態を明らかにすることを目的とします。本研究により、アトピー性皮膚炎や乾癬などの皮膚炎症性疾患のメカニズムが明らかになり、それぞれの疾患に有効な予防法、診断法、治療法の開発に繋がることが期待されます。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

2014年10月14日より2018年1月27日までにアトピー性皮膚炎および乾癬の遺伝要因の研究のために同意（検体を保存して別の医学研究に利用することも含めた同意）のうえ採血を受けた患者さんについて、以下の試料・情報を収集、使用します。
試料：血液、DNA（遺伝情報を含む物質）、等
情報：年齢、性別、病型、重症度、治療歴、等
これらの試料・情報は、共同研究機関である東京慈恵会医科大学（皮膚科、総合医科学研究センター）と大阪大学（大学院医学研究科遺伝統計学教室）へ提供されます。これらの試料は、匿名化したうえで東京慈恵会医科大学および大阪大学に送付されます。また、これらの情報は、セキュリティ管理されたウェブ上に入力を行い、研究グループが管理するサーバーへ電子的に収集されます。各研究機関から収集された試料・情報を用いて、研究グループが遺伝子多型解析、ゲノムワイド関連解析や次世代シーケンサー配列解析を行います。現在も日本医科大学付属病院皮膚科を通院中の患者さんに対しては、インフォームド・コンセントの再取得を行いますが、通院されていない患者さんに対しては、直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。

(4) 共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：東京慈恵会医科大学 皮膚科
研究全体の責任者：東京慈恵会医科大学 皮膚科 教授 朝比奈 昭彦
その他の共同研究機関：東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター、大阪大学大学院医学研究科遺伝統計学教室

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(7) 当院における問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 皮膚科 大学院教授 佐伯 秀久

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6745

メールアドレス：h-saeki@nms.ac.jp